

はリンク

はWAMNETの事業者情報にリンク

**事業所名**

あずみ

日付 平成 20年 7月 25日  
特定非営利活動法人

**評価機関名**

ライフサポート

評価調査員 在宅介護経験15年

評価調査員 介護支援専門員経験5年

自主評価結果を見る

評価項目の内容を見る

事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)

**1. 評価結果の概要**

**講評**

全体を通して(特に良いと思われる点など)

「食べること」と「排泄すること」の大切さを前面に出し、利用者の尊厳を守り、ゆったりと穏やかに暮らせるよう日常生活を支援していこうとするホームを目指そうと、平成16年3月に設立した。代表者は、自分の母親が安心して生活していけるようなケアを提供して、今持っているリスクを少しでも軽減して自立度がアップすることを、どの利用者にも願っている。この思いを職員は理解して、設立時から現在まで一貫して利用者の持っている能力を最大限発揮できるような生活の場を提供している現在のホームの姿を見ることができた。

代表者は以前から「それぞれの利用者に適したケアによって、要介護度が低くなっていく事を非常に喜ぶ」「食材費が少なくなると、大変心配する」ということを教えられている。設立から、三食の食物やおやつはホームの厨房で調理する。旬の魚や野菜を使って、利用者に季節の味覚をしっかりと感じてもらいたいと、当時のホーム長が主張して、職員が交替で調理の当番になると、その日は調理に専念していた。庭には、肥えた土をたっぷり貯えた菜園があり、季節の野菜や花が育ち、毎日の食材に使われる。又、地元の人との付き合いも深まり、食材の届け物も増えてきた。この方針は変わらないが、最近では少しお弁当を買ったり、外食にして、食の目先に変化をつけることを利用者は喜ばれているようだ。どこの家庭でも、たまには変わった物をという気分転換も必要であるう。

「おむつはずし」は当初から今でも続けており、便器に座って排泄する習慣を重んじており、現実におむつのがりハビリパンツ又は、パットに、そして、布パンツへと機能回復に努めている。このケアと効果は続いているが、高齢化や重度化の進行もあり、課題を抱えながらも力を注いでいる。他にも歩く、立つ等の機能改善又は維持をするために、それぞれの人に応じたりハビリを自己管理でしており、「生活リハビリがんばり表」をつけて頑張っている人も居る。

人間の最低限の機能の1つとして「生きる機能」がある。「食べる」「排泄する」「動く(歩く)」の3つの機能を維持していくことがケアの基本であり、人間の尊厳の第一歩であると考えられる。この機能は人間が生きて生活する上で最も波及効果の大きい要素でもあり、このケアの重要性を認識し、ケアを続けているホームの姿に共鳴する。

昨年度から、新しいホーム長に就任した男性職員は企画力にも優れ、両ユニットの管理者からの信頼も高い。今までの育ったベースを基に、新しい空気が職員の結束力を高めて更に良いホームになっていく事に期待をしておきたい。

特に改善の余地があると思われる点

もう少し高度な人間の機能として、「人間らしく生きる機能」と「自分らしく生きる機能」がある。この機能の根底は「コミュニケーション」であると思う。今までも利用者同士で会話もあるが、一人ひとりに向かって、1日10分間でも良いからしっかりと交わって話しをする習慣を職員が持ち、しっかりと話し合う満足感が持てると良いと思う。

## 2. 評価結果（詳細）

### I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	<p>1、自主評価について…：理念は明確であり、職員も理解している。職員ミーティングや仕事に入る時に、唱和をして認識を深めている。日々の職員の行動の中で利用者との対応が理念に即しているのか立ち止まってみる習慣にしている。</p> <p>2、全体的に見て…：両ユニットの利用者と職員はお互いに行き交いをし、利用者は自分の出来る事をユニットの垣根もなく役立つよう働いている。2人の管理者は設立当初から従事している人であるが、「最初は利用者に対して身体介護主体の型にはまったおしきせの介護をしていたと思う。利用者は入所している人という思いが強かった。今では、理念に即したケアが自然体で出来るようになってきているが、新しいホーム長と一緒に意見を出し合って更に良いケアができるようになった」と期待感が溢れていた。</p>		

### II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>1、自主評価について…：生活空間は利用者職員が自分たちの生活に使いこなしているという実感がある。外部の庭も新しいパーゴラが出来て、そこも新しい生活空間として生かされていくだろう。</p> <p>2、全体的に見て…：設立当初から、2つのユニットの利用者と職員は全員が一緒に生活者という間柄で過ごしてきた。良く来訪する家族も、両方のユニットの人と区別なく付き合う姿が見られた。それぞれのリビングルームで落ち着いている時の様子は、両方のユニットで感じが違う。これは利用者の重症度が異なる事が大きいけれども、元気で動ける人は歩ける人、車椅子の人の区分はなく、両方の仕事に行くし、友達に逢いに行き交いをしている。中央にある事務室の中を通り抜けたり、そこでお喋りしている。</p>		

### III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人のできることに配慮		
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		

### III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物の支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>1、自主評価について…：特に改善として取り上げる所はないが、ケアに対する要素は一つひとつ日々改良の積み重ねは必要であり、職員は十分に認識をしている。</p> <p>2、全体的に見て…：「何事も一緒にしよう」というキャッチフレーズで、職員も利用者もホームでの暮らしをしてきた。職員は仕事の事は何でも皆と一緒に考え実行してもらう。利用者はコミュニケーションを活発にしていこうと考えている。利用者の気持ちとして「自分を助けて欲しい時、自分を見てくれる職員に目を合わせる。その時に自然体ですと接していける気持ち、声かけができる人になりたい」と管理者は言う。又、利用者に対応する時に「自分の家族だったらどうしますか？と問いかけられるように心掛けたい」とも言っていた。このような管理者や職員の気持ちが、ここで生活している利用者の『人間回復』を成し遂げている。</p>		

### IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	災害対策		
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
34	家族への日常の様子に関する情報提供		
35	運営推進会議を活かした取組		
36	地域との連携と交流促進		
37	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	<p>1、自主評価について…：家族は、毎日何組か訪問し、場合によっては親族や知り合いがこのホームに集合して大勢で利用者さんに会いに来る人もいますし、毎日通ってくるご主人も居る。食事時になれば、食事も出す。以前は無償で出していたが、家族の方から来にくくなるのでという要請があり、200円の食事代をもらうようになった。</p> <p>2、全体的に見て…：代表者はいつも職員と共にという考えが強く、職員が利用者に対し心良く働きかけを持ってもらえるよう努めている。その一つとして、ホームの経営に関する資料はオープンにして、半年毎に運営費に余裕があれば職員に分配をする。又、諸費用の中で将来軽減されるところも説明し、その楽しみも分かち合っているようだ。利用者や家族の言動から、苦情に該当する所を取り上げ、苦情処理として対策を検討し、方針に生かしている。行事・広報・給食・拘束・感染予防の委員会に全職員が加わり、側面的に業務改善していけるよう努力している。</p>		